



第1編 昭和準戦時 戦時

		昭和八年				更生目標(昭和十五年)				現況ト将来トノ比較				備考
		養		掃立瓦数	桑園		耕種合計		計		落花生		煙草	
頭数	生産物ノ種類	計	秋		春	反	反	反	反	反	反	反	反	反
数量	販売	三、一〇〇	一、五八七	一、五三〇	一六、二四〇	一六、二四〇	一六、二四〇	一六、二四〇	一六、二四〇	一六、二四〇	一六、二四〇	一六、二四〇	一六、二四〇	一六、二四〇
全上	価格	五、七四〇	三、二四〇	三、〇五〇	二〇、四〇〇	二〇、四〇〇	二〇、四〇〇	二〇、四〇〇	二〇、四〇〇	二〇、四〇〇	二〇、四〇〇	二〇、四〇〇	二〇、四〇〇	二〇、四〇〇
戸当		一四、八五												
頭数	生産物ノ種類	三、一〇〇	一、六八七	一、六三〇	一七、〇〇〇	一七、〇〇〇	一七、〇〇〇	一七、〇〇〇	一七、〇〇〇	一七、〇〇〇	一七、〇〇〇	一七、〇〇〇	一七、〇〇〇	一七、〇〇〇
数量	販売	一九、〇〇〇	九、五〇〇	一〇、〇〇〇	二〇、〇〇〇	二〇、〇〇〇	二〇、〇〇〇	二〇、〇〇〇	二〇、〇〇〇	二〇、〇〇〇	二〇、〇〇〇	二〇、〇〇〇	二〇、〇〇〇	二〇、〇〇〇
全上	価格	七、〇〇〇	三、〇〇〇	四、〇〇〇	二五、〇〇〇	二五、〇〇〇	二五、〇〇〇	二五、〇〇〇	二五、〇〇〇	二五、〇〇〇	二五、〇〇〇	二五、〇〇〇	二五、〇〇〇	二五、〇〇〇
戸当		一八、〇〇〇												
頭数	生産物ノ種類													
数量	販売													
全上	価格													
戸当														
備考														

第1章 国民更生 経済更生運動

一 經濟更生委員會ノ活動  
イ 現況及将来

第四 經濟更生計畫画実行ニ要スル施設項目  
經濟更生委員會ニハ會長一名(村長) 副會長一名(助役) 幹事若干名及委員二十六名ヲ常置シ村内ヲ二十六区ニ分割シ各区ニ一名ツ、委員及督勵員ヲ配置シ計畫画実行及各事業ノ連絡

林 産			副 業				畜 産			
計	薪炭	筍	計	養兔	蠶細工	品名	計	鶏	豚	牛
	八〇〇反	五〇〇反		肉皮毛	簇繩依	數量		三三三	三三三	三三
	〇〇〇〇貫	五〇〇〇貫				販売數量		卵	仔豚	八牛乳
	〇〇〇〇貫	五〇〇〇貫		100羽		全上價格		1,000貫	八、〇〇〇貫	三、〇〇〇頭
三、〇〇〇	二、八〇〇	三、〇〇〇	五〇〇	100	四〇〇	一戸当	三、〇〇〇	一、〇〇〇	三、〇〇〇	一、三〇〇
七、〇〇	七、〇〇〇	〇、〇六	一、三五	〇、三五	一、〇〇	圓	三	三	三	一、五〇
	薪炭	筍		全上	全上	品名		四、一三	四、六	二、〇
	八、〇〇〇貫	五〇〇反		1,000		數量		卵	仔豚	二牛乳
	〇〇〇〇貫	五、五〇〇貫		1,000		販売數量		二、〇〇〇貫	一、〇〇〇頭	六、〇〇〇貫
五、七〇〇	三、二〇〇	二、五〇〇圓	二、〇〇〇	八〇〇	1,000	全上價格	一、六二七	二、〇〇〇	九、五〇〇	三、一五〇
一、四	八	六	五	二	三	一戸当	四	四	三	一、五〇
	薪炭	筍		全上	全上	品名		一、〇〇〇	一〇〇	二、三
	10,000	五〇〇反		1,100		數量		卵	肉	三牛乳
	10,000	五、〇〇〇貫		1,100		販売數量		1,000	二、〇〇〇貫	三、七〇〇頭
三、六五〇	四〇〇	二、三五〇圓	一、五〇〇	七〇〇	八〇〇	全上價格	三、〇八〇	五〇〇	四〇〇圓	一、九〇〇
六、四〇	一、〇〇	五、四〇	三、七五	一、七五	二、〇〇	一戸当	七	一	一	一
							此ノ欄一戸当リハ四〇〇戸			
			一戸当リハ農家四〇〇戸ニ付							一戸当ノ飼養戸數ニヨル

ニ当ラシム

ロ 経営主体 村

ハ 所要経費 百円（一ケ年分）継続事業

二 技術員増員

イ 現況及将来

現在村費ニテ一名農会費ニテ一名養蚕実行組合ニテ一名計三名常置シアルモ将来農産物販売統制ヲ拡充スル為産業組合ニ

テ一名ヲ設置セムトス

ロ 計画実行主体 産業組合

ハ 所要経費 一ケ年分 七百元 継続事業

ニ 経費支弁方法

自 弁（産業組合）七百元

助 成 ナシ

借 入 ナシ

三 採種圃設置

イ 現況及将来

現在本村ニ栽培セラル、稲作及小麦等ハ其ノ品種雑駁ニシテ之ヲ統制セズンバ収量ハ勿論販売統制上不利甚ダシキ為農会ニ於テ採種圃ヲ設ケ優良ナル粃種子及小麦種子ノ配布ヲナシ

品種ヲ統制シ増収並販売上ノ利便ヲ計ラムトス

ロ 計画実行主体 農会

ハ 所要経費 二千六百五十円（一ケ年分）継続事業

ニ 経費負担区分

農会負担 三百円 種子代収入見込 二千三百五十円

四 農産物其他ノ品評会ノ開催

イ 現況及将来

大小麦立毛水稻苗代堆肥増産及各種農産物品評会ヲ順次開催シ品質ノ向上増殖ニ資セムトス

又小麦作ニ於テハコレガ改善ノ為更生区単位ノ共進会ヲ開催シ増殖ト販売統制ニ資セムトス

ロ 計画実行主体 農会

ハ 所要経費 三百二十円（一ケ年分）継続事業

ニ 経費負担 村農会

五 負債整理

イ 現況及将来

村民ノ負債ハ村債及耕地整理組合債ヲ除キタル個人負債ニ於テモ総額二十四万円アリテ内負債整理組合ヲ設立シテ整理ヲ要スベキ八万円ニ対シ三箇ノ組合ヲ設立シ負債ノ整理ヲ計ラ



ントス

ロ 計画実行主体

負債整理委員会ノ設置 村

ハ 所要経費 百円

ニ 経費負担区分 別途助成金百円ヲ以テ之ニ充ツ

六 記帳奨励

イ 現況及将来

農家経営ノ改善ニハ各戸農家ニ記帳ヲナサシメ之ヲ基礎ニ改善計画ヲ樹立シ各農家ノ経済更生ヲ計ラン為全農家ニ帳簿ヲ備ヘ付ケ記帳ヲ奨励セムトス

ロ 計画実行主体 村農会

ハ 所要経費 金八十円(一ケ年分) 継続事業

ニ 経費負担区分

農会負担 四十円

各自負担 四十円

七 堆厩肥舎新設

イ 現況及将来

堆肥舎改善計画ノ現況ハ完全堆肥舎ハ僅七十余棟ニ過ギズコレヲ農家全部ニ完成セシムベク二百棟ノ増設ノ計画五ケ年ニ

テ達成

ロ 計画実行主体 村農会

ハ 所要経費

金二万三千八百円也

一棟 百十九円 二百棟分

ニ 経費負担区分

農会負担 二千円 村農会費ヨリ支出五ケ年間ニ行フモ

ノトス

借入金 三千円 産業組合ヨリ貸付ス年々六百円宛五ケ年分

(農家ニテ自弁金不足ノモノニ貸付)

各農家自弁金 一万八千八百円

八 畦畔整備

イ 現況及将来

水田ノ畦畔ハ年々畦塗り作業雑草除草等ノ為勞力其ノ他ノ不経済少ナカラザルニ付コノ際共同苗代地帯全部ニ対シ畦畔ヲ

全部コンクリートニ改善セントス

関係農家 一五〇戸 関係水田面積 七十五町歩

畦畔延長 七千五百米

ロ 計画実行主体 農事実行組合

ハ 所要経費 六千四百八十円

ニ 経費負担区分

受益者出金 三千二百四十円

助成金 三千二百四十円

九 共同収益地設置

イ 現況及将来

各部落ニ若干ノ共有地等アレド部落協議費ノ一部ニ充当スル程度ニテ将来ニ備フベキ為ノ共同収益場即チ備荒田畑ノ共同耕作地ヲ各部落毎ニ設置セシメ勞力ヲ奉仕シ粗収ヲ全額蓄積セムトス

村及各部落別ノ計画事項左ノ通り

成瀬村

一 成瀬村ノ事業トシテ無立木山林三町歩購入青年学校生徒ノ実習トシテ植林事業ヲナス

二 本村内ノ土地ニテ他町村民ノ所有セル水田約四町歩購入

シ村民中ノ小作農及転業農家ニ耕作セシム

以上土地購入金 山林 二千四百円 水田 一万四千円

合計 一万六千四百円也

内 村債ニヨルモノ 一万五千円

助成金 一千二百円

二十ヶ年間ニ村債ヲ土地ノ収益ニヨリ償還シ一万六千四百円ノ備荒貯蓄ヲナスモノトス

石田 見附島 下落合 三農事実行組合

用排水路ヲ利用シ用排水ニ支障ナキ様稲作ヲ作付シコレヨリ下落合ハ米十五俵見附島モ米十五俵石田ハ米二十俵ヲ收穫シコレヲ販売シ年額下落合見附島ハ各々百五十円石田ハ二百円ヲ蓄積シ十ヶ年計画ニ於テ三組合合計七千四百円ノ備荒貯蓄ヲナス

東富岡農事実行組合

荒廢地一町歩ヲ購入シ之ヲ開畑シ反当年額四十円十ヶ年計画元利合計五千九百二十円ノ備荒貯蓄ヲナサムトス

購入費 反当 六十円 計 六百円

助成金 三百円

栗窪農事実行組合

無立木地ノ山林一町歩ヲ購入シコレニ植林(杉苗)シ三十ヶ年ノ計画ヲ樹立ス苗木ノ成育スル迄間作ニ農産物ヲ收穫シ三千円ノ備荒貯蓄ヲナサムトス

購入費 反当 八〇円 計 八百円

助成 四百円

北高森農事実行組合

畑二反歩ヲ借入シ桑苗ヲ育成シ桑苗約三万本ヲ生産コレヲ販  
 売シ其ノ代金中経費ヲ差引キタル残額ヲ積立ツルモノトス年  
 額六百円ノ売上ニ対シ経費概算三百円差引年三百円十ヶ年元  
 利計四千五百円ノ備荒貯蓄ヲナサムトス

前高森農事実行組合

山林七町歩ヲ購入開畑シ反当年収四十円宛二百八十円十ヶ年  
 元利計四千円ノ備荒貯蓄ヲナスモノトス  
 購入費 反当 八十円 計五百六十円  
 助成 二百八十円

下糟屋農事実行組合

水田一町歩共同耕作ニヨリ反当五十円年額五百円十ヶ年元利  
 七千五百円ノ備荒貯蓄ノ予定

小金塚農事実行組合

水田四反歩ノ共同耕作ヲナシ反当五十円計二百四十ヶ年元利  
 三千円ノ備荒貯蓄ヲナス予定  
 以上共同収益金ヲ以テ備荒積立ヲナシ計画目標達成後ニハ金五  
 万一千七百二十円ノ備荒貯蓄ヲナスモノトス

ロ 計画実行主体

村及農事実行組合

ハ 所要経費 一万九千三百九十五円

土地購入費(村) 一万六千四百円

内訳 全 (実行組合) 一千九百六十円

経営費 (実行組合) 一千三十五円

ニ 経費負担区分

村 費 二百円 村 債 一万五千元

実行組合出金 二千十五円 助成金 二千百八十円

一〇 薬工品共同作業所

イ 現況及将来

本村水田地方ノ副業トシテ薬細工ヲ奨励スル為之ガ製品ヲ取

纏メ加工スル為村内中央ニ共同作業所ヲ設置セムトス

ロ 計画実行主体 産業組合

ハ 所要経費 金一千七百三十円

ニ 経費負担区分

自弁 金三百六十五円

助成 金八百六十五円

借入 金五百円

ホ 借入金償還計画

産業組合償還年次表別紙ノ内ニ含ム

一 共同集積倉庫ノ増設

イ 現況及将来

本村ニハ農業倉庫二棟六十坪アレド内一棟四十坪ノモノハ震災以前ノモノニテ震災ノ為使用能力ハ半減セル現狀ナリ然ルニ本村産業組合ノ米麦販取扱総数ハ経済更生計画樹立後特ニ増加シ現在村内販売総数ノ七割以上ヲ統制スル有様ニテ倉庫ノ収容力少ナキハ甚ダ不便ナリ一面購買事業ノ増大ニ供ヒ旧農業倉庫ヲ購買部用ニ変更シ新タニ完全ナル農業倉庫一棟五十坪ノモノヲ村内中央ノ産業組合事務所附近ニ増設セムトス

ロ 計画実行主体 産業組合

ハ 所要経費 金四千元

ニ 経費負担区分

自弁 金五百円

助成 金二千元

借入 金一千五百円

ホ 借入金償還計画

低利資金ヲ借入シ五ヶ年据置十五年賦償還年次表ハ別紙産業組合償還年次表ニ含ム

一二 有畜農業経営

イ 現況及将来

有畜農業経営ヲ徹底普及シ多角形農業ニヨル農家収入ノ増加自給肥料ノ増産ヲ計ルベク現在畜舎ノ改良ヲセシ者僅一百戸乳牛飼養者五十人優良種豚飼養者十人ニ過ギズコレニ対シ畜舎改良二百棟ヲ増シ乳牛購入五十頭優良種豚ノ飼育奨励一百頭ヲ計画ス五ヶ年計画ナリ

ロ 計画実行主体 村農会

ハ 所要経費 金一万四千五百円

内訳 畜舎改良 二百棟分 一棟四十五円 九千元

乳牛購入資金 五十頭分 一頭二百円 五千元(五ヶ

年分一ヶ年一千円宛貸付資金)

優良種豚購入奨励 一百頭分 一頭五百円 助成五百円

ニ 経費負担区分

農会費負担 金一千五百円

助成 ナシ

借入(産業組合) 金五千元 産業組合ニテ低利資金ヲ借入

シソレヲ貸付ス

各農家出金 金八千円

一三 共同受乳所共同集卵所設置

イ 現況及将来

有畜農業経営ノ發達ニ供ヒ村ノ中央役場附近ニ建坪二十坪ノ受乳所及集卵所ヲ新設セムトス昭和十二年中ニ達成ノ予定

ロ 計画実行主体 産業組合

ハ 所要経費 金九百八十円

ニ 経費負担区分

自弁 金四百九十円

助成 金四百九十円

一四 部落共同集荷所

イ 現況及将来

各部落ニ共同集荷場ノ設置ヲナシ販購專業ノ利便ニ資セントス

ス 一面部落ノ共同作業ニ便ナラシム

八部落ニ各一ヶ所宛設置一棟二十坪平均ノモノヲ建設セムトス

ロ 計画実行主体 産業組合

ハ 所要経費 金六千四百円

ニ 経費負担区分

組合員寄附金 金一千三百二十円

産業組合出金 金一千円

農事実行組合出金 金一千五百十六円

助成 金 金二千五百十六円

一五 改良農具ノ共同利用設備

イ 現況及将来

本村ハ米麦養蚕ヲ主タル産業トセル關係上一ヶ年中ニ於テ春繭出荷後田植開始マデ僅々十日間ニ大小麦ノ收穫調整ヲ行フ為コノ機ニ大ナル労働力ノ不足ヲ来シ為ニ田植ノ時期モ遅延シ米ノ收穫ニモ甚大ナル影響アル故各部落ノ十戸内外ノ農家組合単位ニ動力農具ヲ完備シ前記ノ欠点ヲ改善シ併せて共同作業ニヨル農家経営ノ合理化ヲ企図セムトス

現在本村ニハ二ツノ動力農具利用農家組合アリテ其ノ成績実

ニ良好ナレバコレヲ全村ニ普及セシメムトス

完備スベキ動力農具(一農家組合設備)

石油発動機(三馬力) 一台 二百二十円

脱穀機 一台 五十五円

収摺機 一台 百二十円

計 三百九十五円

以上ヲ全村ニ十六組合分完備セムトス

他ニ 米撰機 四十台(一台十三円)

製簇機 十三台(一台四十五円)

桑拔根機 十一台(一台十七円)

ヲ併セテ設備セムトス(機械代ニハ運賃ヲ含ム)

ロ 計画実行主体 農事実行組合

ハ 所要経費 金七千六百十二円

ニ 経費負担区分

受益者出金 三千八百六円

助成 三千八百六円

一六 産業組合事務所設置

イ 現況及将来

本村産業組合ハ茲数年ニ著シキ事業分量ノ増加ヲ来セルモ未ダ役場内ニ同居シ貯金其ノ他ノ不利不便少ナカラザルニヨリ昭和十五年迄ニ独立セル事務所ヲ設置シ大イニ事業ノ拡大ヲ計ラムトス

ロ 計画実行主体 産業組合

ハ 所要経費 金三千四百八十円

ニ 経費負担区分

産業組合出金 金九百八十円

組合員寄附金 金五百円

助成 ナシ

借入 金二千円

ホ 借入金償還計画

低利資金ヲ借入シ五ヶ年据置十五ヶ年賦ニテ償還償還財源ハ組合ノ事業拡大ニ供フ剩余金ヨリ之ニ充ツ

一七 火力乾燥場設置

イ 現況及将来

小麦ノ收穫期ハ往々ニシテ雨期ニ際会シ為ニ粒々辛苦ノ小麦ヲシテ著シク品質ヲ低下シ損害ノ及ブ所農家一個人ノ損失ニアラズシテ延イテハ国家ノ損失トナル為本村ニ於テモ已ニ見附島ト石田ノ二部落ニ一棟ヅ、ノ火力乾燥場ヲ設置セシモ未ダ不足ニ付下糟屋部落ニ一棟前高森部落ニ二棟(内一棟ハ葉煙草乾燥室ニ兼用)ヲ増設セントス

ロ 計画実行主体 農事実行組合

ハ 所要経費 金七百十四円

ニ 経費負担区分

組合員寄附金 七十八円

実行組合出金 三百円

助成金 三百円

一八 綿羊飼育奨励

イ 現況及将来

農家ノ副業ニ綿羊ノ飼育ヲ奨励セム為本郡畜産組合ニ於テ農林省ヨリ貸下ゲノ綿羊五十頭ヲ本村内ニ飼養場ヲ設置シ飼養中ニ付之ガ仔綿羊ヲ本村内希望農家ニ集团的ニ貸下ゲヲ受ケ最初第一年度ニ於テ二十頭五ヶ年計画ニテ飼羊数二百頭ニ達セシメントス之ガ羊毛処理モ畜産組合加工場ヲ利用シ各農家自ラ行ワシメントス

ロ 計画実行主体 農会

ハ 所要経費

種牝羊一頭四十円二十頭トシテ八百円ヲ要スルモ貸下ゲヲ受ケ仔羊ヲ以テ返済ノ計画ナリ

一九 畜牛繋留場設置

イ 現況及将来

畜牛ノ病疫予防ノ為毎年数回村内ノ畜牛ヲ一個所ニ繋留シ検

疫或ハ子防注射等ヲ行ヒオルモ其ノ都度仮設ノ建物ノ為甚ダ

不経済且ツ不便ナルニヨリ今般永久的設備ヲ完成シ常時ニ於

テハ産業組合ノ物置場或ハ集荷場等ニ兼用セムトス

間口十二間奥行四間建坪四十八坪ノモノ一棟

ロ 計画実行主体 村

ハ 所要経費 七百二十円

ニ 経費負担区分

畜牛組合員寄附金 二百二十円

村費 二百五十円

助成金 二百五十円

二〇 農繁期託児所ノ経営

イ 現況及将来

本村ノ農繁期ハ六月及十一月ニシテ小学校ニ於テハ尋常科三年以上授業短縮ヲ行ヒテ各自ノ力ニ応ジテ農業ノ手伝ヒ又ハ子守等ヲ行フモソレ以外別段助力ノ途ナク乳幼児ノ保護意ノ如クナラズ往々溺水シ又ハ失火等不慮ノ災ヲ招クコト多キ為ニ幼児ヲ有スル家庭ノ主婦ハ農業ニ従事スルコト能ハザルノ状態ナリ依テ農繁期託児所一ヶ所ヲ小学校内ニ開設シテ乳幼児ノ保護ヲナサムトス

ロ 経営実行主体 成瀬村  
 ハ 所要経費 三百八十円

内訳

経営費 一百円 一ヶ年分

設備費 二百八十円

ニ 経営負担区分

自 弁 金 二百四十円

助 成 金 一百四十円

二一 農民教育充実

イ 現況及将来

農家ノ長男ニ農業教育ヲ徹底スル為現在ノ青年学校ノミニテ不充分ニツキ青年学校卒業者及農学校卒業者ヲシテ経済更生ノ目標達成迄毎年農民道場ニ講習生ヲ順次派遣シ特ニ一二三ヶ月ノ農閑期ヲ利用シテ成人講習ヲ開講セムトス

ロ 計画実行主体 青年学校(村)

ハ 所要経費 一百円(一ヶ年分)

ニ 経費負担区分

村 費 一百円

二二 荷物自動車設置

イ 現況及将来

産業組合ニ於テ農産物ノ販売ノ為及肥料其ノ他物資ノ購入ノ為運搬設備トシテ貨物自動車二噸車一台ヲ購入セントス

現在本村産業組合ニテ一ヶ年ニ取扱フ事業分量ハ米七千俵(自動車百四十台分) 大小麦三千五百俵(七十台分) 菜種及落花生五万斤(自動車十台分) 肥飼料五百噸(自動車百五十台分) 合計年取扱自動車数三百七十台ニシテ一日平均一台トナリコレガ支払運賃モ一台十円トシテ年額三千七百円トナリ将来コレ等運搬物資ハ漸増ノ一途ニツキ自動車一台ヲ新調シ産業組合及組合員ノ物質運搬ニ大イニ利用セントス

ロ 計画実行主体 産業組合

ハ 所要経費 購入金四千元

ニ 経費負担区分

低利資金借入 金二千元

助 成 金 金二千元

ホ 借入金償還計画

償却費計画トシテ四千元ヲ五ヶ年ニ償却ノ為一ヶ年八百円償却ヲ見ル一ヶ年運賃収入三千七百円支出運転手及助手給料一千円ガソリン其ノ他消耗品費千二百円差引七百円ノ利益ヲ生



技術員設置	経済更生委員生活ノ活動	事項画計
一名増員ス 継続事業	(一)継続事業 (二)年四回開催	計画事項ノ規模内容継続事業ト臨時事業トノ別 着手年月 完成年月
月 五十円 外旅費 六百円 計 七百円	一回 二十五円 年 一〇〇回	所要勞力大工石工所要材料及所要經費ノ内訳並ニ其ノ単価
産業組合ニテ設置	村経営	(一)管理主体 (二)経営指導主体 (三)所有主体 (四)低利資金借入主体 (五)經費支弁主体
(一)所要經費 七百円 (二)産業組合ニテ負担ス	(一)所要經費 百円 (二)村費ニテ負担ス	所要勞力所要材料所要經費及經費調達ノ方法

第五 特別助成ノ対象トナル計画事項ヲ包含スル経済更生計画実行費調

二四 婦人会設置

- ハ 所要經費 一百円(一ケ年分) 継続事業
- ニ 經費負担 村農会
- ロ 計画実行主体 農会

- ハ 所要經費 金一百円(一ケ年分) 継続事業
- ニ 經費負担区分 村費負担
- ロ 計画実行主体 学校 (村)

ズル見込

二三 裏作奨励

イ 現況及将来

本村ノ耕地整理完了地ハ二百余町歩モアルモ内裏作栽培可能面積ハ八十町歩以上アリ然ルニ未ダ三十五町歩ノ裏作付付ニシテ今後経済更生運動ニヨリ五十町歩ノ増加ヲナサムトス

イ 現況及将来

本村ニハ産業的及修養の各種団体が整備セラレオモ婦人ノ活動及修養ニ資スル婦人会ガ未ダニ存置セラレザル現狀故今般学校ヲ中心トシテ婦人会ヲ設置シ児童教養上ニ於ケル家庭トノ連絡経済更生計画ノ各戸計画樹立及生活改善施設等ニ於ケル婦人ノ活動ニ資セントス

舎 肥 厩 堆	助 奨 帳 記	理 債 負 整 助 途 (成 別)	他 ノ 其 物 産 農 催 開 会 評 品	置 設 圃 種 採
棟数 二百 (堆厩肥舎ナキ農家全部) 一棟 六坪 床 コンクリート(厚サ二寸) 着手 十一年十二月 完成 十六年四月	農家簿記 四百冊配布 継続事業	三箇ノ負債整理組合ヲ設置シ八万円 ノ負債ヲ整理セントス	大小麦立毛水稻苗代堆肥増産及農産 物品評会ヲ各年一回宛開催小麦作改 善共進会ヲ更生区単位ニ開催 継続事業	水稻 二町歩 小麦 一町五反歩 大麦 五反歩 緑肥 一町五反歩 合計 五町五反歩 継続事業
一ヶ所 セメント 十袋(十三円) 砂 三合五勺(四円) 砂利 七合(七円) 形板損料 六円 労力十五人 九円 大工十人 十五円	一冊 二十銭 合計 八十円	負債整理委員会開催費 百円	立毛品評会 計四十円 一回二十円 堆肥増産 四十円 農産物 四十円 小麦作改善共進会 二百円 合計 三百二十円	(一)借地料 田 二町歩(六百円) 畑 三町五反歩(三百五十円) 合計 九百五十円 (二)経営費 年 千七百円
(一)村農会指導 (二)借入主体 産業組合 (三)所有主体 各農家 (四)各農家一部出金	村農会指導	村主催	村農会主催	村農会ノ経営
(一)自己労力奉仕 (二)所要経費 内訳 低利資金 各農家出資 農会負担	(一)所要総費 八十円 (二)農会負担 四十円 (三)各自負担 四十円	(一)所要経費 百円 (二)負債整理委員会費ニ対スル国庫助 成金ヲ以テ(別途助成金)之ニ充ツ	(一)所要経費 三百二十円 (二)村農会ノ負担トス	(一)所要経費 二千六百五十円 (二)村農会ノ負担 三百円 (三)種子代ニテ経費ヲ償ヒ得ル見込額 二千三百五十円

第1章 国民更生 経済更生運動

置 設 地 益 収 同 共	備 整 畔 畦	設 新
<p>1 石田見附島下落合            三部落農事実行組合水田用排水路            ニ水稻ノ作付ヲ共同勞力奉仕ニテ            行フ収入全部ヲ積立ツ</p> <p>2 粟窪前高森ノ二部落ノ実行組合            山林ヲ購入シ之ヲ開墾シ部落民ノ            共同作業ニテ経営収入全部ヲ積立            ツ</p> <p>3 下糟屋小金塚ノ二部落実行組合            水田一町四反歩ヲ借入シ共同耕作            ヲナシ収入全部ヲ積立ツ</p> <p>4 東富岡農事実行組合ニテハ原野一            町歩ヲ購入シ之ヲ開墾シ植林及畑            作物ヲ栽培ス</p> <p>5 北高森農事実行組合ニ於テハ共同            シ桑苗三万本ヲ育成シ之ヨリ生ズ</p>	<p>農事実行組合ヲシテ百五十戸ノ農家            ノ所有スル耕地七十五町歩ノ内苗代            田トシテ共通ニ使用セル区域ノ畦畔            ヲ『コンクリート』ト為スモノ            七、五〇〇米(巾四〇cm高五〇cm)            着手 十一年十二月            完成 十六年四月</p>	
<p>(一) 素地購入代            粟窪実行組合            反当八十円 一町八百円            前高森実行組合            反当り八十円 七反五百六十円            成瀬村            反当八十円 二千四百円            三町歩            三千七百六十円</p> <p>計 四町歩            四町歩            反当三百五十円 一万四千円            (三) 開墾入夫 八百十人            但シ二年間ニ完成ス</p> <p>(四) 東富岡実行組合            原野購入代            反当 六十円</p>	<p>(一) セメント 千八百袋            (二) 砂利及砂 千八百立方米            (三) 人夫 三千六百人            (四) 形板代 九百円            一米当 一円十五銭</p>	<p>材木代 四十円            屋根材料 二十五円            合計 百十九円            坪当り 二十円</p>
	<p>(一) 所有及管理者            農事実行組合</p>	
<p>(一) 開墾奉仕勞力 八百十人            (二) 所要経費</p> <p>1 石田 見附島 下落合各二十円宛            六十円</p> <p>2 下糟屋 小金塚 百七十五円            3 前高森 五百六十円            4 粟窪 八百円            5 北高森 八百円            6 東富岡 六百円            7 成瀬村 一万六千四百円            合計 一万九千三百九十五円</p> <p>低利資金借入            (料價) 一万五千元            国庫助成金 二千百八十円            村落出金 二千十五円</p>	<p>(一) 勞力奉仕 三千六百人            (二) 所要経費 六千四百八十円            低利資金借入 ナシ            受益者出金 三千二百四十円            国庫助成金 三千二百四十円</p>	

庫 倉 積 集 同 共	置 設 場 業 作 同 共 品 工 業 (共 備 設 各 屬 附)	
<p>米麦其ノ他ノ取扱増加ニ供ヒ五〇坪ノ倉庫一棟増設セントス 着工 十一年十一月 完成 十二年三月</p>	<p>(甲)建物 村内ノ中心地タル高森産業組合事務所附近ニ設置ス 一棟建坪三三坪 平屋瓦鉛葺 (乙)設備 (一)石油発動機 三馬力 一台 (二)繩再製機 一台 着工 十一年十二月 完成 十二年二月</p>	<p>ル収益ヲ積立ツ 6村ニ於テハ山林三町歩購入シ青年学校生徒ノ勞力ニヨリ植林又ハ他町村民ノ水田四町歩ヲ購入シ小作農者ニ貸与ス</p>
<p>土 藏 壁土屋根左官手間代 大工百八十七人 一人 一四三十錢 鳶工夫五十八人(一人 一四三十錢) 計 四千元</p>	<p>(一)敷地ハ産業組合附近トス (二)基礎材料手間共 四百九十七円 木材代 千五百八十三円 屋根材料手間共(スレート葺) 二百五十円 坪当 四十円</p>	<p>計 合計 一万八千三百六十円 六百円</p>
<p>(三)指導者 農会</p>	<p>(甲)建物 (一)所有主体 産業組合 (二)管理者 産業組合 (三)設備利用指導者 産業組合 (四)出金者 産業組合 (乙)設備 甲ト同様</p>	
<p>所要経費 産業組合出金 四百円 内訳 低利資金借入金 五百円 国庫助成金 二千円</p>	<p>(甲)建物 (一)所要経費 一千二百八十円 産業組合出金 百四十円 内訳 低資借入金 五百円 国庫助成金 六百四十円 (乙)設備 所要経費 四百五十円 産業組合出金 二百二十五円 内訳 国庫助成金 二百二十五円</p>	

第1章 国民更生 経済更生運動

	設置所卵集同共兼所乳授同共	勵獎業農畜有		
ス 村内九部落ノ内八部落ニ一棟宛設置	<p>(甲)建物 村ノ中央産業組合事務所附近ニ建坪二十坪ノ亜鉛葺平屋一棟ヲ設置ス</p> <p>(乙)設備 (一)計量器 二台 (二)容器(乳)一〇 (三)容器(卵)一〇 (四)運搬用具 一台</p> <p>着工 十二年四月 完成 十二年七月</p>	<p>(一)畜舎改良 二百棟分 一棟 五円 助成 一棟平均建坪 三坪</p> <p>(二)家畜購入資金融通 一頭 百円以内</p> <p>(三)優良種豚購入助成 一頭 五円</p> <p>着手 十一年十二月 完成 十六年三月</p>		
(一)基礎材料手間共 百二十五円	<p>(甲)建物 (一)入夫十人(一人六十銭) (二)大工五十人(一人一円三十銭)</p> <p>(三)左官材料共 三十八円</p> <p>(四)基礎材料手間共 百廿五円</p> <p>(五)屋根材料手間共 七十八円</p> <p>計 八百円</p> <p>坪当り 四十円</p> <p>(乙)設備 (一)一台分 四十円 (二)一個分 五円 (三)一個分 二円 (四)一台分 三十円 計 百八十円</p>	<p>(一)畜舎改良一ヶ所 四十五円 坪当り十五円</p> <p>内助成金 二百棟分 一千円</p> <p>計 九千円</p> <p>(二)家畜購入資金融通 五十頭分 五千円</p> <p>(三)優良種豚百頭分 五百円</p> <p>合計 一万四千五百円</p>	坪当り 八十円	
(二)所有主体	<p>(一)低利資金借入ナシ</p> <p>(二)所有主体</p> <p>(乙)設備 甲ト同様</p>	<p>(甲)建物 (一)低利資金借入ナシ</p> <p>(二)所要主体 産業組合</p> <p>(三)管理者全 設備利用指導者</p> <p>(四)設備利用指導者 産業組合又ハ農會</p> <p>(五)出金者 産業組合</p>	<p>(一)村農會指導</p> <p>(二)借入主体 産業組合</p> <p>(三)所有主体 各農家</p> <p>(四)各農家一部出金</p>	
(一)人夫奉仕 八十人	<p>(一)人夫奉仕 八十人</p> <p>(二)基礎材料及壁塗材料手間共組合員</p>	<p>(一)自己勞力 一千人</p> <p>(二)所要經費 一万四千五百円</p> <p>低利資金 五千円</p> <p>農會負擔 一千五百円</p> <p>各農家出金 八千円</p>		

置設所務事合組業産	備設用利同共具農良改	場荷集同共落部
<p>(甲)建物 建坪 三十坪 農會事務所兼用 (乙)設備 (一)金庫 一 (二)机 六 (三)椅子 一五 (四)戸棚 三 (五)電話 一 (六)其ノ他什器</p>	<p>(一)石油発動機 十六台 (二)脱穀機 十六台 (三)穀摺機 十六台 (四)米撰機 四台 (五)製簇機 十一台 (六)拔根機 十一台</p>	<p>一棟二十坪 平屋並鉛葺 着工 十一年十一月 完成 十二年三月</p>
<p>(甲)建物 坪当り建築費 八十円 計 二千四百円 (乙)設備 (一)金庫 一個 五百円 (二)机 一個分 十円 (三)椅子 一個分 二円 (四)戸棚 一個分 三十円 (五)電話 一 三百円 (六)其ノ他什器 百円</p>	<p>(一)一台分 二百二十円 (二)一台分 五十五円 (三)一台分 百二十円 (四)一台分 十三円 (五)一台分 四十五円 (六)一台分 十七円 計 七千六百十二円 (機械代ニハ運賃ヲ含ム)</p>	<p>(二)木材代 四百八十六円 (三)屋根材料手間代 七十八円 (四)壁塗材料手間代 四十円 (五)大工五十人(一人一円三十銭) (六)人夫十人(一人六十銭) 計 八百円 合計 六千四百円</p>
<p>(甲)建物 (一)低利資金借入主体 産業組合 (二)所有主体 産業組合 (三)管理者 右全 (四)設備利用指導者 右全 (五)出金者 右全 (乙)設備 甲ト全シ</p>	<p>(一)低利資金借入ナシ (二)所有主体 農事実行組合 (三)管理者 農事実行組合 (四)設備利用指導者 農 会 (五)出金者 農事実行組合</p>	<p>産業組合 (三)管理者 産業組合 農事実行組合 (四)設備利用指導者 産業組合又ハ農会 (五)出金者 産業組合及農事実行組合</p>
<p>(甲)建物 所要経費 二千四百円 内訳 産業組合出金 四百円 低利資金借入 二千円 (乙)設備 (一)組合員ヨリ寄附 五百円 (二)所要経費 五百八十円 産業組合負担</p>	<p>所要経費 七千六百十二円 内訳 実行組合出金 三千八百六円 国庫助成金 三千八百六円</p>	<p>寄附 千三百二十円 (三)所要経費 産業組合出金 五千三十二円 一千円 内訳 実行組合出金 千五百十六円 国庫助成金 二千五百十六円</p>

第1章 国民更生 経済更生運動

	置 設 場 留 繫 牛 畜	勵 奨 畜 飼 羊 緬 (成 助 途 別)	置 設 場 燥 乾 力 火
<p>六月及十二月ノ二回農繁期託児所ヲ 小学校ニ併設セントス</p>	<p>村内畜牛全部ニ対シ年数回病疫予防 ノ為檢疫或ハ予防注射等ニ利用スル 繫留場ヲ村ノ中央ニ設置セムトス 常時ハ産業組合ノ物置ニ利用セムト ス</p> <p>間口 十二間 奥行 四間 高サ 八尺 建坪 四十八坪 着工 十一年十月 完成 全年十二月</p>	<p>五ヶ年計画ニテ緬羊二百頭ヲ各農家 ニ飼育セシメントス 種牝羊ヲ無償ニテ貸付仔羊ヲ以テ返 済セシム</p>	<p>下槽屋及前高森ノ二部落ニ三棟ノ火 力乾燥場ヲ建設シ小麦及穀ノ乾燥ニ 利用セムトス</p> <p>一棟 四坪 着工 十二年二月 完成 十二年四月</p>
<p>(甲)設備 (一)滑り台</p> <p>一円三十銭</p>	<p>建築費</p> <p>(一)材木代 五百二十二円 (二)屋根材料手間共 百二十円 (三)大工六十人(一人一円三十銭) 計 七百二十円 坪当り 十五円</p>	<p>一頭四十円ノモノ 第一年度ニ二〇頭 計 八百円</p>	<p>建築費(一棟分)</p> <p>(一)基礎工事 五十四円 (二)材木代 五十六円 (三)乾燥用具其他 三十六円 (四)大工三十人(一人一円三十銭) 二十五円 (五)屋根材料 二十五円 (六)壁塗人夫及材料 二十八円 計 二百三十八円 三棟分合計 七百十四円</p>
<p>(一)経営主体 (二)所有主体</p> <p>学校 村</p>	<p>(一)経営主体 村 (二)所有主体 村 (三)管理者 村 (四)出金者 村</p>	<p>(一)村農会指導 (二)所有主体 「農家」</p>	<p>(一)村農会指導 (二)所有主体 農事実行組合 (三)管理者 右全 (四)出金者 農事実行組合</p>
<p>所要経費</p> <p>三百八十円</p>	<p>(一)受益者勞力奉仕 五十人 (二)受益者寄附金 二百二十円 (三)所要経費 五百円 農事実行組合負担 三百円 内訳 国庫助成金 三百円</p>	<p>(一)所要経費第一年度八百円ヲ要スル モ農林省ヨリ無償貸付ヲ受ク 「別途助成」</p>	<p>(一)勞力奉仕 六十人 (二)其ノ材料組合員寄附分 七十八円 (三)所要経費 六百円 農事実行組合負担 三百円 内訳 国庫助成金 三百円</p>

会人婦	励 獎 作 裏	置 設 車 動 自 物 荷	教 民 農 育 充 民 育	置 設 所 児 託 期 繁 農
<p>農家ノ主婦ヲ中心トシテ婦人会ヲ設 置シ生活改善其ノ他ノ更生計画ニ婦 人会ニ対スル村費助成金 一ヶ年 百円</p>	<p>耕地整理完了面積二百町歩ノ内裏作 可能面積八十町歩ニ対シ全部裏作ノ 栽培ヲ普及セムトス 継続事業</p>	<p>米麦其ノ他農産物運搬購入品配給ノ 為貨物自動車二噸車一台及オート三 輪車一台購入ス運転手一人雇入ス 十二年四月迄ニ購入</p>	<p>農家ノ長男ヲ特別教育スル為農民道 場ニ毎年十名宛派遣ス 継続事業</p>	<p>昭和十一年十一月ヨリ開始 設備 滑リ台 一台 ブランコ 大一台 小二台 砂場 一 玩具 一揃 絵本 二十冊 食卓 一〇脚 ゴザ 三十五枚 毛布 二十枚 食器 一式</p>
<p>婦人会ニ対スル村費助成金 一ヶ年 百円</p>	<p>裏作栽培指導奨励費 年百円</p>	<p>(一)一台 三千二百円 (二)一台 八百円 (三)運転手一人 年六百元</p>	<p>一人十円宛経費ヲ支出ス 十名分 百円</p>	<p>(二)ブランコ 大小各一 二十円 (三)砂場 十円 (四)玩具一揃 十円 (五)絵本二十冊 十円 (六)食卓十脚 十円 (七)ゴザ三十五枚 二十円 (八)毛布二十枚 六十円 (九)食器一式 十円 計 二百八十円 (乙)経営費一ヶ年分 百円 合計 三百八十円</p>
<p>(一)指導中心 (二)経営指導 村 学校</p>	<p>村農会指導</p>	<p>(一)資金借入主体 産業組合 (二)所有主体 産業組合</p>	<p>経営主体 青年学校</p>	<p>(三)管理者 (四)出金者 村 村</p>
<p>(一)所要経費 (二)村費負担トス 百円</p>	<p>(一)所要経費 百円 (二)村農会負担トス</p>	<p>所要経費 内訳(一)低利資金借入金 四千元 (二)国庫助成金 二千元 運転手一人産業組合出金 二千円 継続費</p>	<p>(一)所要経費 百円 (二)村費ニテ負担ス</p>	<p>内訳 村費經常費 百円 村費臨時費 百四十円 国庫助成金 百四十円</p>





其ノ二

計	産業組合	産業組合	村	借入主体	借入先	借入金額	利率	借入予定時期	償還年限別金額		
									二十年	十年	七年
一	中央金庫	中央金庫	預金部	借入先	中央金庫	二九、〇〇〇	一	一	一八、五〇〇	三、五〇〇	七、〇〇〇
						五、〇〇〇	三分九厘	十一年十二月	一	一	五、〇〇〇
						九、〇〇〇	三分九厘	十一年十二月	三、五〇〇	三、五〇〇	二、〇〇〇
						一五、〇〇〇	三分二厘	十一年十二月	一五、〇〇〇	一	一

計	産業組合	産業組合	産業組合	産業組合	産業組合	産業組合
一	中央金庫	中央金庫	中央金庫	中央金庫	中央金庫	中央金庫
一	有畜農業	堆厩肥新設	貨物自動車設置	新事務所	積共倉庫集	作共業所同
二九、〇〇〇	五、〇〇〇	三、〇〇〇	二、〇〇〇	二、〇〇〇	一、五〇〇	五〇〇
一	五年	十年	五年	二十年	二十年	十年
一	一年	三年	一年	五年	五年	三年
一	一、一〇	四九二	四四四	一七七	一二七	八二
一延、九〇〇	一〇〇	六〇	四一五	四一五	四一五 <sup>戸</sup>	四一五人
	其他ヨリ	一戸一四牛乳販売代	ル一戸九円金肥節約ニヨ		保管料 年六〇〇円	一利用料一ケ年 一〇〇〇円「薬工品」
一			一	一		
四七七						
	右ニ全シ	転貸者ヨリ資金回収スル	支払運賃ヨリ年収三千七百円ノ予定		入庫品ニ対スル保管料	産業組合ニテ利用料ヲ徴収シ組合員ニ利用セシム

二 既設施設計画事項（計画樹立後施設セルモノ）

実行主体	計画事項	計画内容	所要経費	全 上 内 訳		
				自弁額	助成額	借入金
一 産業組合	共同作業場	精米 精麦 製粉工場	1,200	1,000	県 200	—
二 産業組合	肥料配合工場	各種作物ニ通スル様肥料ノ共同配合ヲ行フ年五千畝以上	1,341	900	国 441	—
三 産業組合	穀貯蔵倉庫	建坪 二〇坪 一棟	1,800	850	国 950	—
四 農 会	裏作奨励	裏作ノ作付ヲ百町歩ニ達セシメムトス	100	100	—	—
五 農 会	小麦増殖	七〇町歩ノ作付 一、三〇〇石ノ実収	100	60	郡農会 40	—
六 農 会	工芸作物栽培奨励	菜種 三〇〇、〇〇〇斤 落花生 四〇〇、〇〇〇斤	70	70	—	—
七 農事実行組合	共同灌漑揚水施設	一ヶ所水田十町歩灌漑可能	70	365	国 365	—
八 青年学校	部落指導地	各部落ニ栽培指導地一反歩宛設置	毎年 60	60	—	—
九 農 会	堆肥舎改善	一八棟改善 実施（村農会ヨリ助成）	150	50	郡農会 100	—
一〇 農 会	畜舎改善	有畜農業実行組合ヲシテ畜舎ノ改善ヲ行ハシメタ 六〇棟	1,100	950	県 150	—
一一 農事実行組合	火力乾燥庫	小麦及穀ノ火力乾燥設備二ヶ所八坪	360	260	県 100	—

計	二 煙草耕作組合	火力乾燥場	葉煙草火力乾燥設備總數二十八棟	七〇〇〇	二〇〇〇	國	八四〇	四、六〇
				一、四、一〇一	六、六九〇		三、七五一	四、一、六〇

三 計画樹立前ノ施設ニシテ現存ノモノ

一 共同施設

実行主体	施設事項	全上内容	所要 経費	國又ハ 県別助 成	金額
一 産業組合	農業倉庫	建坪四〇坪ノモノ一棟 米麦保管用	四、八〇〇	四、八〇〇	—
二 産業組合	共同作業所	精米 精麥 製粉工場一ヶ 所 機械設備共	三、〇〇〇	一、一〇〇	—
三 養蚕実行 組合	稚蚕共同 飼育所	稚蚕共同飼育室三室一ヶ所 震災応急施設トシテ	三、八〇〇	三、八〇〇	—
四 部落	公会堂	公会堂四ヶ所 部落ノ集合 其他各種集会所ニ使用	四、〇〇〇	—	—

二 個人施設ニシテ國又ハ道府県ノ補助ヲ受ケル施設

実行主体	施設事項	全上内容	所要 経費	國又ハ 県別助 成	金額
個人	堆肥舎	六坪	一、四〇〇	—	—

四 村ノ施設ナラザルモノニシテ本村内ニアル施設中経済更生上

利便多キモノ

一 中郡畜産組合経営種畜繫養場

本村石田ニ昭和十年度ニ於テ新設セラレシモノニシテ牛豚ノ種畜ヲ繫養シ種付及仔畜ノ払下ゲヲ行ヒ以テ家畜ノ改良ヲ計ル事業ナリ

一面農林省ヨリ貸下ノ緬羊五〇頭ヲ飼養シ將來緬羊ノ貸付及羊毛処理ノ副業ヲナスベク計画セラル故ニ本村民ハ最モ便利ニ優良家畜ノ種付払下ゲ等ノ恩沢ニ浴スルヲ得ルタメ有畜農業發展上將來大ナル期待ヲ持ツモノナリ

二 神奈川県菅苗圃

本村東富岡ニ昭和十年度ヨリ新設セラレタルモノニシテ敷地五町歩ヲ要シ山林苗木各種ノ育成ヲナシ以テ優良山林苗木ヲ廉価ニ払下ル施設ナリコレ亦本村山林多キ地方農家ノ利便甚ダ多ク且ツ一ヶ年ニ老幼男女ニ至ル迄延人員約四五千入ヲ使用スルタメ農家ニ現金収入ヲ計ル上ニ於テモ好都合ノ施設ナリ

(麻溝村役場「経済更生特別助關係書類」(昭和十三年)相模原市役所蔵)

〔注〕 別冊別紙共省略。

二七 神奈川県下農山漁村経済更生計画実施概況（一—四）

中郡国府村

(一)

計画項目	目標	実況
一 道路改修	一五、五四〇米	町村道 四、七〇五米 耕作道 二六〇米 林道 三、〇一九米 合計 七、九七四米
二 農家簿記並ニ個人更生計画	村内農家 六一八戸 同 前 六一八戸	昭和八年度ハ簡單ナル家計簿ヲ本村全戸ニ配布記帳セシメ記帳ヲナシタルモノ四百八十九戸昭和九年度ハ引続キ家計簿ヲ配布青年団員ヲシテ毎月末記帳ノ檢閲檢印ヲナシムル外更ニ篤志農家ヲ三十三名撰定帝國農會ノ編ニ依ル經濟更生簿ヲ配布労働現金出納其ノ他經濟ニ関スル一切ノ記帳ヲナサシメ記帳者總數五一〇戸個人計画ヲ樹立セシメタルモノ五十四名 附記 經濟更生簿記講習會（主催農會壯年部）ヲ開催シ出席聴講者六十三名
三 農事実行組合	十六組合	經濟更生計画活動機關トシテ村内七部落ヲ集團狀況ニ依リ十六区域ニ分割シ農事実行組合ヲ設置シタルモノ十六組合内産業組合へ団体加入ヲナシタルモノ十二組合 農事実行組合実行事項 (1) 各組合ニ普通農業園芸養蚕林業畜産販売購買庶務會計ノ八部門ニ分チ係員ヲ設ク (2) 水稻苗代挿秧期日ノ設定 (3) 麦類麥奴子防広桑播土入 (4) 病虫害防除普通作物果樹蔬菜類ノ病虫害防除指導並ニ共同防除

<p>四 負債整理組合</p>	<p>組合数 四 組合員数 四〇 要整理負債額 一三四、四三八円</p> <p>(5) 共同販売産繭園芸生産物及農産物ノ共同販売 (6) 共同購買肥料種苗蚕種出荷容器等ノ共同購入 (7) 有畜農業各農家牛馬豚ノ内一頭以上若クハ雞十羽以上ヲ必ず飼養スルノ規定ニ依リ自給飼料ノ作付増加ヲナシ以テ自給肥料ノ増産ヲ期ス (8) 緑肥作物ノ栽培桑園ニ間作トシテザートウキツケン其他ノ栽培ヲナシ全桑園反別ノ二分ノ一二達セシメ乾田ニハ紫雲英ノ栽培ヲナス</p>
<p>五 産業組合ノ拡充</p>	<p>組合員数 五三〇 購買数量 六八、〇〇貫 肥料 六〇、八三七円 貯金 七一、二〇〇円 貸付金 二八、五三一円</p> <p>個人加入二五八名団体加入十二(四二四名) 団体加入四二四名ノ内個人加入ヲナサマルモノ二二八名 通計 四八六名 肥料購買数量 二八、四六二貫 貯金総額 三三、四七七円 貸付金総額 二八、五三一円</p>
<p>六 初穂貯金</p>	<p>六、一八〇円</p> <p>農事実行組合養蚕実行組合園芸組合搾乳組合等ノ団体組合員ハ神前ニ初穂ヲ捧グルノ意ヲ以テ販売代金ノ中ヨリ少額ノ貯金ヲナシ各組合員別ノ貯金通帳ニ依リ産業組合若クハ郵便貯金ニ預ケ入レ組合長之ヲ保管シ不慮ノ風水火災又ハ組合ノ理事会ニ於テ止ムヲ得ザルモノト認ムル場合ノ外引出スコトヲ得ザル規定ニ依リ之ヲ実行シ年末現在一、〇七一円トス</p>
<p>七 共済基金</p>	<p>六、一八〇円</p> <p>養蚕実行組合搾乳組合ハ一定額ノ貯金ヲナシ組合員中災害ヲ被リタルモノ乃チ養蚕業ニアリテハ育蚕中病蚕又ハ連蚕搾乳業ニアリテハ乳牛ノ斃死等又ハ火災等ニ罹リタル時救済基金トシテ積立実行年末現在額一、三一〇円</p>

第1章 国民更生 経済更生運動

<p>九 学校関係                  (1) 小学校実習地                  (2) 校地利用                  (3) 有畜農業                  (4) 部落実習地</p>	<p>八 農会関係                  (1) 農事実行組合ノ指導                  (2) 養蚕実行組合ノ指導                  (3) 米麦採種圃                  (4) 小麦指導圃                  (5) 堆肥舎                  (6) 肥料溜                  (7) 堆積盤                  (8) 堆肥増殖                  (9) 緑肥作物                  (10) 緑肥作物採種圃                  (11) 農会壮年部</p>
<p>豚 二頭                  兎 三〇頭                  鶏 一〇羽                  三ヶ所</p>	<p>米 採種圃 七反                  小麦採種圃 六反                  小麦採種圃 一町                  増設 一町歩                  増設 五〇棟                  増設 一〇〇個                  新設 五〇ヶ所                  八九八、六〇〇貫                  三〇〇貫                  反当 二一〇貫                  紫雲英 五町五反                  ザイトウキツケン 一〇町六反                  二〇町一反                  二〇町一反                  青刈大豆 二〇町一反                  五反</p>
<p>小学児童ニ農業経営基礎觀念ヲ養成ノ為設置現在面積二反五畝歩                  宅地利用模範トシテ校舎周圍空地利用実行                  豚 一頭                  兎 六頭                  鶏 三羽                  実業補習学校生徒ノ共同経営実習ノ為ニ設置現在一ヶ所</p>	<p>農事実行組合ノ設立助成並ニ実行事項ノ実行ヲ督励                  既設養蚕実行組合ヲ指導シ自給肥料ニ依ル桑ノ生産費低減ヲ実行セシム                  水稻採種圃 四反五畝 陸稻一反五畝                  小麦採種圃 六反                  小麦採種圃 一町一反                  小麦増殖ノ為栽培法ノ改良促進ヲ図リ小麦指導圃老町歩設置                  自給肥料増殖ノ為堆肥舎設置 六棟                  同 肥料溜設置 二六個                  同 堆積盤設置 一〇ヶ所                  堆肥増殖ノ為堆肥増産品評会ヲ開催一ヶ年ヲ通ジタル審査ヲ行ヒ年額増産ノ実行ヲ促シ年産額                  八一四、一六二貫                  反 当 二一〇貫                  紫雲英 五町五反                  ザイトウキツケン 一〇町六反                  青刈大豆 二二町一反                  昭和八年度 二段歩 同九年度 五段歩                  農会壮年部ヲ設置シ年齢二十歳以上四十歳以下ノ農業ニ従事スルモノヲ部員トシ部員数一九五名</p>

計画項目	目 標	実 行 状 況
一 耕地ノ拡充  二 産業組合ノ拡充 (1) 組合員増加 (2) 出資増額 (3) 積立金 (4) 貸付金	裏作五十四町歩ノ作付 五、四〇〇円ノ収入  農家全部加入 四五〇名 七、六〇〇円 二、〇〇〇円 五〇、〇〇〇円	昭和九年七月収入金二、四〇〇円 昭和九年十一月作付セル面積三十町歩  昭和九年末加入者 三七九名 同 現 在 六、一九〇円 同 一、〇〇〇円 昭和九年末 一四、〇〇〇円
(5) 家庭実習地  一〇 各種団体 (1) 青年団 (2) 在郷軍人会 (3) 消防組  一一 生活改善 (1) 敬神崇祖 (2) 婚礼祝事 (3) 葬 儀 (4) 入退營 (b) 火災其他	全 村 全 村 全 村 全 村 全 村	同前生徒ノ実習地トシテ設置九〇ヶ所  家計簿ノ檢閲産業商工統計ヲ調査スルノ外經濟更生ニ関スル調査ヲ担任実行 県村税滞納ノ弊風ヲ矯正スルノ目的ヲ以テ県村税一ヶ年分ヲ十ヶ月分納トシ各戸ヲ巡回集金シ 収入役ニ納入スルコトヲ実行 災害防止ノ外林業保護ノ目的ヲ以テ愛林愛護ノ実行  一〇〇% 八〇% 九二% 一〇〇% 一〇〇%

中郡成瀬村 (二)



第1章 国民更生 経済更生運動

四 負債整理	三 生活改善ニ関スル事項 (1) 納税完納 (2) 休日統一 (3) 冠婚葬祭	(11) 農業倉庫	(10) 堆肥舎建設	(9) 肥料配合	(8) (7) (6) (5) 貯金総額 肥料取扱高 雑貨取扱高 販売取扱高 (共同販売) (共同購入)
産業組合信用部事業トシテ 十萬円整理	全員完納 休日ヲ統一シ能率ノ増進 虚礼廃止	入庫増設 一棟増設 完全ナルモノ三〇〇棟ノ建設 三、〇〇〇俵	肥料配合工場設置 三、〇〇〇㊦配合ヲ行フ 計画	数量 金額 米 小麦 落花生 菜種 大麦	五〇、〇〇〇円 一四〇噸 一六、〇〇〇円 三、五〇〇円 三、〇〇〇俵 二、〇〇〇俵 一、五〇〇袋 一、〇〇〇袋 一、〇〇〇俵
産業組合拡充達成ノ域ニ達シ着手ノ予定九年度ハ未着手	昭和九年度国県村税完納歩合九八% 金額(村税) 調定一七、三六四円八〇 完納一七、一〇九円三四 滞納二五五円四六 実行	昭和九年七月一棟新設完成 昭和九年中総入庫 米二、一〇〇俵 大麦二二〇俵 小麦一、〇四〇俵 ◎計画達成	昭和九年三月完成 同年六月事業開始半ケ年ニ配合セシ数二、一七〇㊦昭和十年一月及二月ノ二ヶ月ノ配合高九五〇㊦	同 昭和九年實際取扱高 数量三〇〇噸 金額二〇、九〇〇円 ◎計画突破 昭和九年中取扱高 四、〇〇〇円 ◎計画突破 米 五、五〇〇俵 ◎計画突破 同 小麦 二、一〇〇俵 ◎計画突破 同 落花生 七二〇袋 実収少キニヨル 同 菜種 一三〇袋 栽培少キニヨル 同 大麦 一、一〇〇俵 ◎計画突破 備考 落花生菜種ハ実収少ナキニヨリ共売数少ナキモ販売数ノ十割ヲ統制セルニ付其ノ点ハ計画ヲ達成セリ	同 一五、〇〇〇円

中郡大磯漁業組合

(三)

計画項目	目 標	実 行 状 況
一 副業奨励  二 沿岸漁業ノ拡充 (一) 蕃殖保護 (二) 瀬ノ海魚礁ノ愛護 (三) 漁業権ノ整理及充実	年収 五、〇〇〇円	共同作業場(二八坪半)ヲ設ケセロフアン卷ヲ昭和九年十二月二十日ヨリ同月二十七日迄八日間就業其ノ延人員二三人実収入四、〇八〇円ニ達セリ 竜蝦ヲ放流シ昭和十一年七月末日迄禁漁シ増殖ニ努メ時々発育ノ状態ヲ調査セシニ其ノ成績良好ナルヲ認メタリ 夜焚網禁止ノ結果魚礁ノ散逸ヲ防ギ得タルハ勿論稚魚ノ発育モ亦良好トナレリ 旧式三艘網ヲ放棄シ更メテ猪口網ノ敷設ヲ計画シ益々之ガ増獲ヲ謀リツ、アリ
三 日掛貯金ノ励行	全戸	昭和九年二月以来日掛一銭貯金ヲ励行シ来タリシニ其成績頗ル良好ナルヲ以テ昭和十年一月ヨリハ日掛二銭貯金ヲ実行シツ、アリ 政府米一、五〇〇俵ヲ払下ゲ市価ヨリ一升ニ付五銭安ニテ配給シ一戸一日平均一〇銭乃至二〇銭ノ支出減少ニ依リ家計ノ窮状ヲ緩和セリ
四 共同購入		昭和九年八月二十九日村民大会ヲ開催シ基本調査ノ結果ヲ報告シ経済更生計画ヲ説明シ次ニ左記講演会ヲ開催セリ 漁村更生 水産課長産業主事 青木雄司 経済更生計画ノ実行ニ就テ 地方農林技師 井上英男
五 計画実行ノ督励		右終ツテ神前ニ於テ計画実行ノ宣誓式ヲ举行セリ引続キ各部落ニ於テ夜間座談会ヲ開催シ更生委員会ノ幹部出席シ更生計画ヲ詳細ニ説明シ其ノ実行ヲ督励セリ尚毎月一回部落常会ヲ開催シ計画実行ニ関シ協議ヲナセリ

(四)

第1章 国民更生 経済更生運動

足柄下郡吉浜村

計画項目	目 標	実 行 状 況
一 耕地ノ拡張	幅員四米延長 八、二九三米 一〇町	山林ヲ開畑セシモノ五町五反 内三町歩ハ村有林六町歩ヲ青年団鍛冶屋支部ニ貸付ケ開墾助成法ニ依リ助成金ノ交付ヲ受ケ開畑セシモノナリ 目標ノ通り実行
二 道路ノ改修	同 同 同 三米同 同 二米同 一、四九〇米 一、七六〇米	同 同 右ハ昭和八年度ヨリ三ヶ年計画ヲ以テ吉浜耕地整理組合之ガ施工ニ当リ昭和十年完成ノ予定ナリシモ昭和九年末ニ於テ全部完了シ幹線ハ自動車ヲ支線ハ馬車ヲ通ジ得ルヲ以テ運搬ニ耕作ニ便利頓ニ増加セリ 目標ノ通り完成
三 船溜場ノ築造	面積 一〇一、七五〇平方米	吉浜漁業組合ニ於テ吉浜字船岡ニ防波堤ヲ築造シ総工費二、六六七円ヲ要セリ
四 産業組合ノ拡充		本村ニハ吉浜信用組合販購利組合川堀信販購利組合鍛冶屋庚子社ノ四組合アルモ中ニハ信用事業ノミニニ偏シ販売購買利用事業ノ振ハザルモノアリシヲ以テ村経済更生委員会経済部ニ於テ産業組合役員会ヲ開催シ各組合共販売購買利用事業ノ兼営及振興ヲ決議セリ爾來実行ニ努メツ、アリ
五 経済更生簿ノ記帳及個人計画ノ樹立	全戸	村ニ於テ家計簿ヲ印刷シ各戸ニ配布シ記帳ヲ奨励シ同時ニ農業ノ計画の経営ヲ励行セシムルタメ個人計画ノ樹立ヲ奨メタルニ記帳ヲ実行セルモノ全農家ノ八割個人計画ヲ樹立セルモノ四割ニ達セリ

<p>六 生活改善</p>	<p>全戸</p>	<p>生活改善実行要目ヲ印刷シ各戸ニ配布シ冠婚葬祭ノ場合ニハ其ノ当事者ノ家ニ実行要目ヲ記載セル木板ヲ掲ゲ実行ヲ督励ス 葬具ハ各部落ニ於テ共同物ヲ備ヘ置キ之ヲ使用シツ、アリ 消費経済ノ徹底ヲ図ルニハ婦人ノ自覺ヲ必要トスルタメ昭和九年一月婦人会ヲ設立シ各部落共五戸乃至七戸毎ニ実行委員一人宛ヲ置キ生活改善実行要目ノ実行督励ニ当リツ、アリ 過去一ケ年間ニ於ケル事業左ノ如シ 一 毎月一回委員会ヲ開キ改善実行要目ノ申合セヲナス 二 家計簿ノ記載ニ関シテハ各委員ハ受持区域ヲ巡廻シ之ガ督励ヲナス 三 副業トシテ刺繡講習会ヲ開催ス 四 自家用醬油ノ醸造講習会ヲ開催ス</p>
<p>七 婦人会ノ設立</p>		
<p>八 計画実行ノ督励</p>		<p>昭和九年八月十五日村民大会ヲ開催シ基本調査ノ結果ヲ報告シ経済更生計画ヲ説明シ次ニ左記講演会ヲ開催セリ 農務課長 堀江 浩 地方農林技師 井上英男 經濟更生計画ノ実行ニ就テ 右終ツテ神前ニ於テ計画実行ノ宣誓式ヲ举行セリ引続キ各部落ニ於テ夜間座談会ヲ開催シ更生委員会ノ幹部出席シ更生計画ヲ詳細ニ説明シ其ノ実行ヲ督励セリ尚毎月一回部落会ヲ開催シ計画実行ニ関シ協議ヲナセリ</p>

三 中郡成瀬村經濟更生進行狀況

(表紙)  
「昭和七年度指定

經濟更生進捗狀況

(神奈川県「農山漁村經濟更生計画実行ノ概況」(昭和十年) 農林省図書館蔵)

更生計画実施中ノ本村ノ概況

昭和七年本村ハ經濟更生ノ指定ヲ受クルヤ全村ヲ二十六ノ更生区ニ分割シ各区ニ委員ヲ置キ各農家ニ就キ更生計画ヲ樹立セシムル外之ガ計画ノ指導農事ノ研究部落民ノ一致融和ヲ図ル等ノタメ極力部落

中郡成瀬村

